

平成 30 年度
第 2 回 新潟市北区郷土博物館協議会

資料



平成 31 年 3 月 26 日
新潟市北区郷土博物館

平成30年度 後期事業報告

I 展示活動

1 常設展示 「阿賀北の大地と人々の暮らし」(考古・歴史・民俗・芸術(書))

2 企画展

(1) 常設展拡大企画「弦巻松蔭—学書と模索の時代展—」

常設展示の一つのテーマを掘り下げて展示する企画展。自己の書の確立を目指して学書、模索した弦巻松蔭(1906-95)が、上田桑鳩に師事した在京時代(1936-45)をはさんで、1933年から1956年に制作した作品を展示。

- ・会期 11/17(土)～12/16(日)
- ・入館者数 652人
- ・会場 ホール
- ・担当 神田直子
- ・展示点数 12点、法帖等資料
- ・出品作家 弦巻松蔭、上田桑鳩、貫名菘翁、比田井天来、池田鷺村
- ・ポスター／チラシ A2・カラー／A4・表カラー、裏モノクロ
- ・リーフレット A4 8頁・カラー
- ・展覧会鑑賞ガイド
 - ・11/18(日)、参加者16人
 - ・12/16(日)、参加者23人
 - ・講師 神田直子

(2) 常設展拡大企画「昭和の暮らし展—「着る」にまつわる道具たち」

常設展示の一つのテーマを掘り下げて展示する企画展。北区内小学校3年生社会科「昔の道具と暮らし」の学習に対応するため、平成28年度から開催。

今回のテーマは<「着る」にまつわる道具たち>。約60年前までに使われていた衣類にかかわる昔の道具(民俗資料)や写真の展示を通して、北区の昔の暮らしの一端を紹介するとともに、現代とは違い、物が少なかった時代の人々の知恵や工夫を紹介。

- ・会期 H31.1/4(金)～5/19(日)
- ・入館者数 1,531人(平成31年3月24日現在)
- ・会場 ホール
- ・担当 曾部珠世、齋藤加奈
- ・展示点数 68点(実物資料・写真)
- ・ポスター／チラシ A2・カラー／A4・片面カラー
- ・リーフレット A4 4頁・モノクロ



「弦巻松蔭展」 展示作業風景



展覧会鑑賞ガイドの様子



右：チラシ(表面)
左：リーフレット(2~3頁)



「昭和のくらし展」 展示風景



手織り体験の様子



右：チラシ
左：リーフレット
(表紙・4頁)

・会期中の催し

- ・手織り体験と葛塚縞手織り機の実演見学（協力：葛塚縞手織りの会）
1/26（土）、2/9（土）、2/23（土）、3/9（土）、3/23（土）
- ・むかしのおもちゃであそぼう（開館時間中のいつでも体験可能）
- ・むかしの衣類を着てみよう（開館時間中のいつでも体験可能）

Ⅱ 普及事業（講座・教室、レファレンス等）

1 第28回博物館まつり

見る、聞く、触れるなど体験・実演コーナーなどを通して伝統文化を学ぶ。

- ・主催 新潟市北区郷土博物館
- ・開催日 11/2（金）～11/4（日）
- ・参加者 延べ394人
- ・催し物
 - ・実演・体験・チャレンジコーナー（11/3・4）
（消しゴムハンコ・ワラなべしき・竹とんぼ作りなどの体験、昔あそび、葛塚縞手織りの実演と体験）
 - ・昔ばなしを楽しもう（11/3）
 - ・郷土芸能発表会（11/3）（写真は11頁に掲載）
 - ・お楽しみ抽選会（11/3）
 - ・北宝隊のガイドで「葛塚歴史ウォーク」（11/4）

〈会場提供〉

- ・チャリティー骨董市（11/2～4）
- ・パッチワーク小物の販売（11/3・4）
- ・協力 大月優子、倉島百合子、佐藤則子、関このみ、月岡徳恵、成澤清子、橋本弘、早川ミハル、藤田久美子、新潟医療福祉大学生（阿部晃平、小川幸音、佐藤栞、仲川真由、深谷くるみ、山村安優美）、郷土芸能保存団体（6団体の名称は11頁に掲載）、葛塚縞手織りの会、チャリティー骨とう市実行委員会、北宝隊（敬称略）

2 北区郷土博物館開館50周年記念事業「北区伝統芸能文化の祭典」の開催

「特色ある区づくり事業」の郷土芸能伝承支援事業として北区で活動する神楽や太鼓、盆踊りといった郷土芸能保存団体（10団体）による公演を行った。また、併せて、ミニ講演、北区に伝わる19の神楽のお頭（獅子頭）の展示、スタンプラリー、横笛の演奏が体験できるワークショップも開催した。

- ・主催 新潟市北区郷土博物館、新潟市北区文化会館
- ・開催日 11/25（日）
- ・会場 新潟市北区文化会館
- ・入場者数 延べ600人



博物館まつり（体験・チャレンジ・販売コーナー）



博物館まつり（昔ばなしを楽しもう）



博物館まつり（北宝隊ガイドで「葛塚歴史ウォーク」）

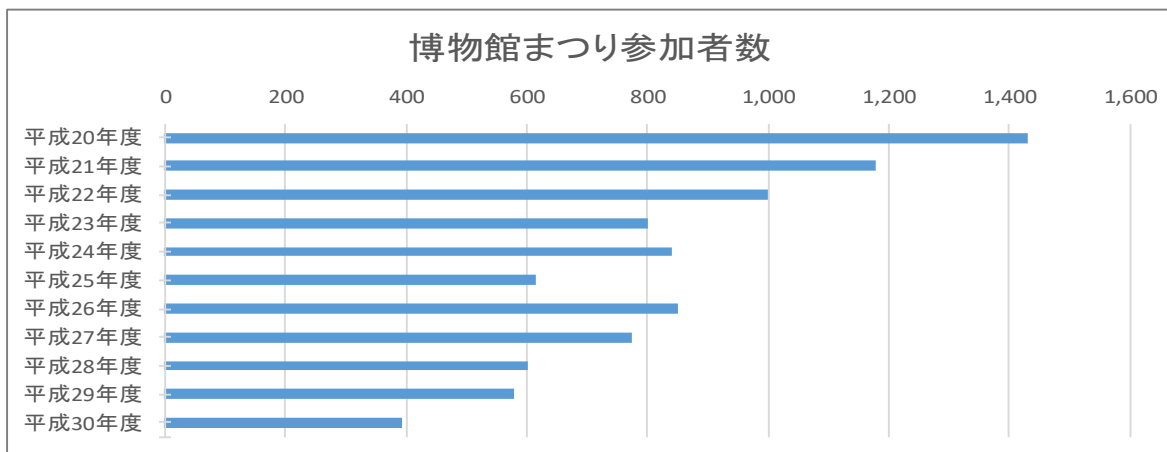


博物館まつり（チャリティー骨董市）

博物館まつり参加者数

西暦	元号	参加者数	開催期間
2009	平成20年度	1,430	11/1～11/3
2010	平成21年度	1,177	11/3
2011	平成22年度	1,000	11/3
2012	平成23年度	800	11/3
2013	平成24年度	840	11/3～11/4
2014	平成25年度	615	11/2～11/4
2015	平成26年度	850	11/3
2016	平成27年度	775	11/2～11/3
2017	平成28年度	600	11/2～11/3
2018	平成29年度	580	11/3～11/4
2019	平成30年度	394	11/2～11/4

博物館まつりの期間中の入館者数は、各催物への参加者数を合計したものです。（お楽しみ抽選会、竹とんぼ、ワラ鍋敷き作り、消しゴムハンコ、昔ばなし、機織り体験などの参加者数と従事者の合計です。）



- ・ **内容** (写真は12頁に掲載)
 - ・ 北区の郷土芸能保存団体 (10 団体) による公演
 - ・ ミニ講演「北区の郷土芸能について 講師:宮崎芳春氏(元当館館長)
 - ・ 神楽のお頭大集合とスタンプラリー (19 団体)
 - ・ 横笛を吹いてみよう 講師:石田孝雄氏(御山伊佐弥神楽保存会)、猪股直樹氏(正尺神楽保存会)、森田貴大氏(木崎三柱会)
- ・ **出演団体 (50 音順)**

内島見神楽保存会、御山伊佐弥神楽保存会、尾山団地樽きち会、木崎三柱会、正尺神楽保存会、高森神楽保存会、豊栄郷土民謡保存会、長戸呂平成会 神楽、松浜太鼓保存会、松浜盆踊り太鼓保存会
- ・ **お頭大集合 協力団体 (50 音順)**

浦木自治会、大瀬柳神楽保存会、大月自治会、御山伊佐弥神楽保存会、上大月自治会、嘉山神楽保存会、木崎三柱会、下土地亀神楽保存会、正尺神楽保存会、高森神楽保存会、高森新田自治会、竹の通神楽連、他門神楽保存会、鳥屋自治会、長戸呂平成会 神楽、長場神楽保存会、新崎伊佐弥神楽保存会、濁川一丁目自治会、山飯野自治会
- ・ **ポスター** B2・カラー
- ・ **リーフレット** A4 4頁・カラー

3 ふるさと学習

学校教育や地域などと連携し、博物館資料の紹介や、展示見学の利用を図る。

(1) 一般の団体見学

- ・ 北区のEM普及会 (北区の遺跡・遺物についての説明)
12/19 (水) 14人 講師:曾部珠世



北区のEM普及会
北区の遺跡・遺物についての説明

(2) 学校教育としての見学

- ・ 五十嵐中学校1年生「新潟市の各区を西区と比べて学ぼう」
10/18 (木) 34人 講師:市民ガイド4人
- ・ 岡方第二小学校3年生「変わるわたしたちの暮らし」(昔の農業について)
11/7 (水) 17人 講師:市民ガイド3人

- ・葛塚東小学校4年生「昔から今へと続くまちづくり」(福島潟の干拓の歴史)
11/21(水) 65人 講師: 曾部珠世
11/22(木) 65人 講師: 曾部珠世
- ・木崎小学校3年生「昔の道具とくらし」
H31.1/17(木) 32人 講師: 齋藤加奈、市民ガイド4人、
H31.1/31(木) 34人 講師: 曾部珠世、齋藤加奈、市民ガイド3人
- ・岡方第二小学校3年生「昔の道具とくらし」
H31.2/13(水) 17人 講師: 曾部珠世、齋藤加奈、市民ガイド1人
- ・葛塚小学校3年生「昔の道具とくらし」
H31.2/21(木) 32人 講師: 曾部珠世、市民ガイド3人
H31.2/22(金) 32人 講師: 曾部珠世、市民ガイド3人
H31.2/28(木) 30人 講師: 曾部珠世、市民ガイド3人



ふるさと学習(「昭和のくらし展」の見学とガイドの様子)



ふるさと学習
木崎小学校「昔の道具とくらし」



ふるさと学習
葛塚東小学校「昔から今へと続くまちづくり」

4 レファレンス

- (1) 市民の郷土史学習サポート・資料調査協力、郷土史関連図書の閲覧
- (2) 博物館や大学など研究機関への協力

5 刊行物の販売

- (1) 当館の有償刊行物のリストを、表紙イメージ入りでホームページに掲載(通年)。
- (2) 「新潟市北区郷土博物館 常設展示案内 阿賀北の大地と人々の暮らし」頒布開始。

Ⅲ 市民ガイド(常設展示ボランティアガイド)活動

1 市民ガイド研修

- (1) 平成30年度新潟市内歴史系博物館・資料館ボランティア交流会

- ・開催日 12/6(木)
- ・研修場所 江南区郷土資料館
- ・参加者 2人
- ・内容

新潟市内の歴史系博物館・資料館のボランティアスタッフとの意見交換や情報共有を行う。ほかに、研修場所となる施設のボランティアスタッフの案内のもとで施設見学を行い、自身のガイドスキルや、ガイドに対する意識の向上を目指す。



市内歴史系博物館・資料館ボランティア交流会
(意見交換の様子)



市内歴史系博物館・資料館ボランティア交流会
(施設見学の様子)

- (2) 「昭和の暮らし展―「着る」にまつわる道具たち」におけるガイド研修

- ・開催日 H31.2/23(土)
- ・研修場所 北区郷土博物館
- ・参加者 2人
- ・内容

職員による展示紹介と、手織り機の実演見学・機織り体験を通して、展示資料の詳細や、機織りの仕組みなどを学び、理解を深める。また、これまでの活動報告や意見交換を行う。

- ・講師 曾部珠世



市民ガイド研修

(3) 新発田市立歴史図書館開館記念特別講演会の聴講

- ・開催日 H31.3/10 (日)
- ・研修場所 新発田市生涯学習センター
- ・参加人数 3人(ほかに、北区古文書解読研修会より2人)
- ・内容

「新発田藩の記録と歴史」(講師:原直史(新潟大学人文学部教授))を聴講し、見聞を広める。

2 市民ガイドの活動実績 (10/18~H.31 2/28)

一般団体対応 1回 見学者 22人、市民ガイド3人
 学校対応(再掲) 8回 見学者延べ228人、市民ガイド延べ24人

IV 他機関・他施設の事業および調査研究への協力

1 中学生職場体験

新潟市立木崎中学校2年生 2名
 10/10(水)~10/11(木)2日間



中学生職場体験(こども科学展撤収作業の補助)

2 平成30年度 豊栄地区公民館 子ども体験・ボランティア活動推進事業「サタディキッズ」への会場・体験内容の提供、学生ボランティア指導

- ・開催日 H31. 2/9 (土)
- ・事前学生指導日 H31. 1/22(火)
- ・当日の参加者 小学生 37 名、新潟医療福祉大学生 17 人、公民館活動協力員 4 人
- ・内容 風呂敷包み体験、野良着の試着、昔のあそび（釘立て、めんこ、けん玉、お手玉、あやとり）、方言でジェスチャークイズ
- ・担当 齋藤加奈、曾部珠世



豊栄地区公民館サタディキッズ（当日の様子）

3 講師派遣

(1) 「とよさか中高年教養大学・一般教養講座」での講演

- ・主催 とよさか中高年教養大学
- ・開催日 10/13(土)
- ・会場 葛塚コミュニティーセンター研修室
- ・参加者 40 人
- ・講演テーマ「書家・弦巻松蔭とふるさと」
- ・講師 神田直子

(2) 北区内小学校出前授業（小学校3年生社会科「昔の道具とくらし」より）

新潟市文化財センターとの共催で、小学校での出前授業を行った。

- ・開催日
H31. 1/31 (水) 葛塚東小学校3年生4クラス (110 人)
H31. 2/6 (水) 早通南小学校3年生4クラス (105 人)
- ・博物館担当の授業テーマ 「昔の遊び（昭和30年代頃）」
- ・講師 木村隆行、齋藤加奈



出前授業（講義の様子）



出前授業（体験の様子）

4 博物館や大学などへの研究協力（調査協力など）

（1）公共彫刻の移設事業についての協力

北区役所1階から北区文化会館ロビーへ 戸張公晴氏の彫刻作品を移設するにあたっての協力。

- ・事業担当機関および所有機関 北区地域総務課・北区文化会館
- ・担当 神田直子（作家との調整、撤去・移動・設置の助言、立ち合い）

（2）豊栄図書館歴史講座「北区の古代ロマン」関連展示への協力

豊栄図書館で講演会の内容に関連した写真展示を行うため、当館所蔵の写真パネル、説明パネルの選定、貸出、展示作業を行った。

- ・展示期間 10/23（火）～12/4（火）
- ・展示内容 北区遺跡分布図、区内遺跡の発掘調査写真など
- ・担当 曾部珠世、木村隆行
- ・協力 遠藤恭雄（市文化財センター・講演会講師）



豊栄図書館歴史講座「北区の古代ロマン」関連展示

V 所蔵資料調査研究・保存

資料整理作業（10月～2月）

（1）歴史資料の再整理

- ・資料名 市指定文化財「豊栄市役所文書」のうち長浦支所文書
- ・作業日数 延べ10日

（2）美術資料整理作業 作業日数 延べ4日

VI 北区の文化財保護事業（指定文化財ほか）

公開・活用

（1）新潟県立歴史博物館、福島県立博物館、仙台市博物館へ市指定文化財「北辰隊関係資料」のうち4点を貸し出し（6/29（金）～12/13（木））。

（2）「博物館まつり」郷土芸能発表会（再掲）

- ・開催日 11/3（土）

- ・出演団体（6団体）（50音順）

大瀬柳神楽保存会、他門神楽保存会、長場神楽保存会、新崎伊佐弥神楽保存会、新崎甚句保存会、新崎樽ばやし連



博物館まつり 郷土芸能発表会（大瀬柳の神楽）



博物館まつり 郷土芸能発表会（新崎樽ばやし連）

（3）北区郷土博物館開館50周年記念事業「北区伝統芸能文化の祭典」の開催（再掲）

- ・開催日 11/25（日）

- ・出演団体（50音順）

内島見神楽保存会、御山伊佐弥神楽保存会、尾山団地樽きち会、木崎三柱会、正尺神楽保存会、高森神楽保存会、豊栄郷土民謡保存会、長戸呂平成会 神楽、松浜太鼓保存会、松浜盆踊り太鼓保存会

- ・お頭大集合 協力団体（50音順）

浦木自治会、大瀬柳神楽保存会、大月自治会、御山伊佐弥神楽保存会、上大月自治会、嘉山神楽保存会、木崎三柱会、下土地亀神楽保存会、正尺神楽保存会、高森神楽保存会、高森新田自治会、竹の通神楽連、

他門神楽保存会、鳥屋自治会、長戸呂平成会 神楽、長場神楽保存会、
新崎伊佐弥神楽保存会、濁川一丁目自治会、山飯野自治会



伝統芸能文化の祭典（舞台の様子/木崎の神楽）



伝統芸能文化の祭典（お頭大集合の一場面）



伝統芸能文化の祭典（横笛ワークショップ）

（４）新潟市歴史博物館へ市指定文化財「木崎小作争議関係資料」のうち3点を貸し出し
（H31. 3/7（木）～6月）。

（５）文化財等説明板修理

・板面修繕 4件 ・塗装 6件 ・撤去 1件

平成 30 年度入館状況

月別	北区郷土博物館 入館者数(人)	横井の丘ふるさと 資料館入館者数 (人)	主 な 行 事
4 月	649		「美術のなかの自然展」3/17～6/17 「美術のなかの自然展」作品解説会 4/15(16 人)
5 月	554		「美術のなかの自然展」作品解説会 5/20(6 人) 「新潟地震 巡回パネル展」(5/25～6/12)
6 月	535		「美術のなかの自然展」3/17～6/17(観覧者 1,877 人) 「美術のなかの自然展」作品解説会 6/17(10 人) 「新潟地震 巡回パネル展」5/25～6/12(観覧者 406 人)
7 月	790		「菱湖会書展」7/13～7/16(観覧者 313 人) 「第 21 回松蔭賞書道展」7/28～8/26 「夏休み はくぶつかん体験コーナー」7/28～8/26 「北区の戊辰戦争ゆかりの地バス巡り」7/21(23 人)
8 月	952		「松蔭賞書道展」7/28～8/26(観覧者 1,015 人) 「夏休み はくぶつかん体験コーナー」7/28～8/26
9 月	1,040		「第 12 回北区子ども科学展」9/22～10/8 「北区の戊辰戦争ゆかりの地バス巡り」9/24(20 人)
10 月	698		「第 12 回北区子ども科学展」9/12～10/8(観覧者 1,069 人)
11 月	990		「第 28 回博物館まつり 11/3～4 (延べ 394 人) 「弦巻松蔭-学書と模索の時代展-」11/17～12/16 「弦巻松蔭展」展覧会鑑賞ガイド 11/18(16 人) 「北区伝統芸能文化の祭典」11/25(延べ 600 人)
12 月	418		「弦巻松蔭-学書と模索の時代展-」11/17～12/16(観覧者 652 人) 「弦巻松蔭展」展覧会鑑賞ガイド 12/16(23 人)
1 月	422		「昭和のくらし展-「着る」にまつわる道具たち」1/4～5/19
2 月	701		
3 月	408		
合計	8,157		

- ・「入館者数」は館内に入場した人数であり、展覧会観覧者数や事業参加者数の合計とは異なります。
- ・横井の丘ふるさと資料館は現在休館中。
- ・3月24日までの入館者数。

■館外事業

項目	事業名	会場等	人数	備考
北区文化会館共催事業	北区伝統 芸能文化 の祭典	11/25 北区文化会館	延べ 600 人	
市文化財センター共催事業	出前授業	1/31 葛塚東小学校	110 人	昔のあそび
		2/6 早通南小学校	105 人	

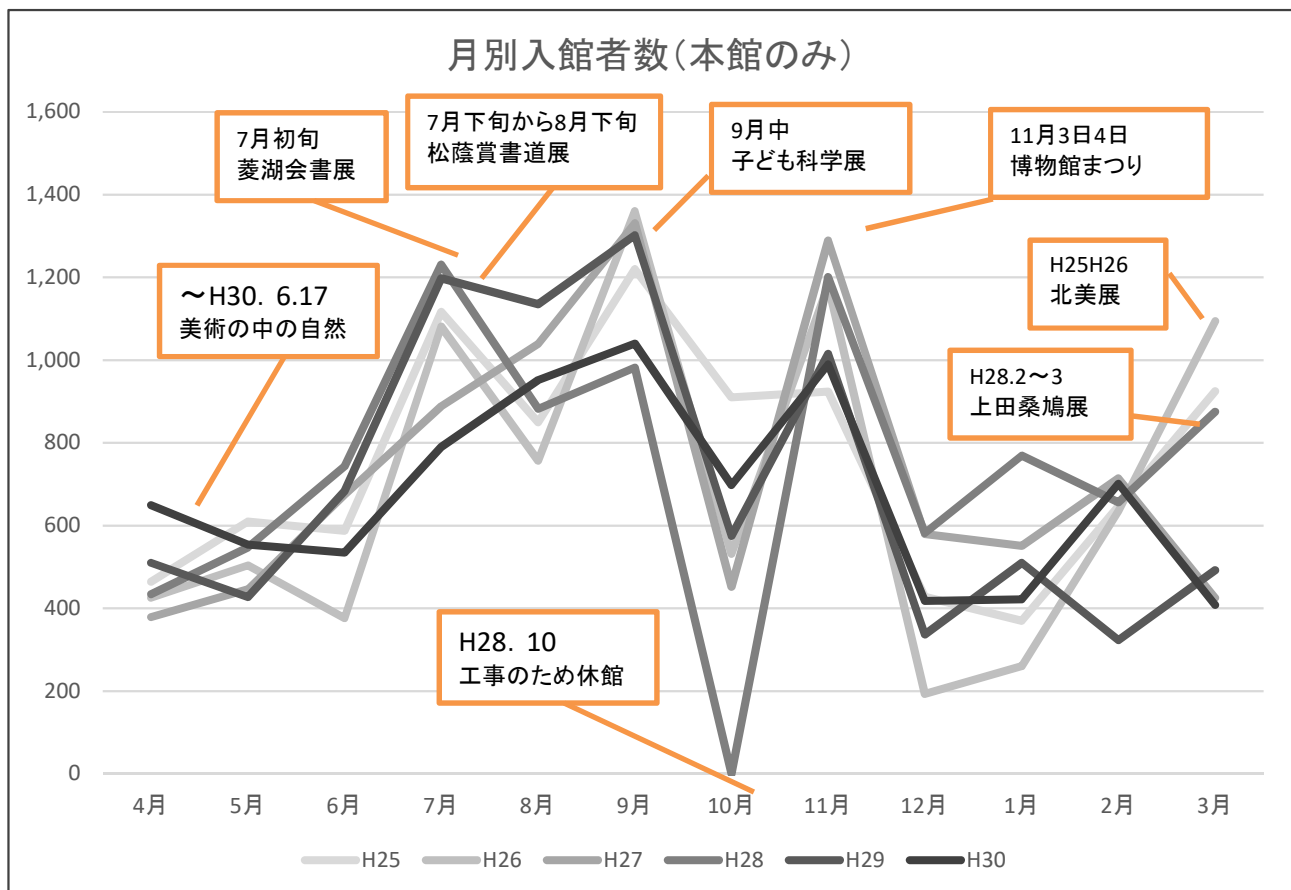
博物館入館者+館外事業参加者=8,972 人

月別入館者数調べ(本館のみ)

(人)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	四半期 H30/H29
4月	464	426	379	434	510	649	107.3%
5月	610	504	446	547	427	554	
6月	587	376	674	743	683	535	
7月	1,117	1,081	888	1,231	1,198	790	76.5%
8月	850	757	1,039	882	1,135	952	
9月	1,220	1,360	1,331	982	1,302	1,040	
10月	910	532	452	0	575	698	109.3%
11月	924	1,181	1,289	1,201	1,015	990	
12月	428	193	580	582	337	418	
1月	370	260	551	769	510	422	115.5%
2月	647	635	714	656	323	701	
3月	925	1,094	426	875	492	408	
合計	9,052	8,399	8,769	8,902	8,507	8,157	

H30.3月の数値
は、3月24日ま
での入館者数



2019年度 新潟市北区郷土博物館事業予定

I 郷土芸能伝承支援事業（特色ある区づくり事業）（通年）

北区に伝わる神楽等郷土芸能保存団体の伝承に向けた取り組みを支援するため、また市民に広く北区の郷土芸能を紹介するため、記録映像のDVD化と配布を行う。

II 開館50周年（2018）記念誌の発行

『開館50周年記念 新潟市北区郷土博物館 年報・紀要（2009.4—2019.3）』（案）

- ・第一部 活動の記録編（博物館事業、文化財保護活用事業、区づくり事業）
- ・第二部 資料編
- ・第三部 紀要（論文・事業報告）

III 展示活動

1 常設展示 「阿賀北の大地と人々の暮らし」（考古・歴史・民俗・芸術（書））

2 企画展

(1) 常設展拡大企画「昭和の暮らし展—「着る」にまつわる道具たち」

- ・会期 2019.1/4（金）～5/19（日）
- ・会場 ホール
- ・担当 曾部珠世、齋藤加奈
- ・会期中の催し
 - ・手織り体験と葛塚縞手織り機の実演見学（協力：葛塚縞手織りの会）
4/13（土）、4/27（土）、13:30～16:00
 - ・むかしのおもちゃであそぼう（開館時間中のいつでも体験可能）
 - ・むかしの衣類を着てみよう（開館時間中のいつでも体験可能）
- ・展示解説会（講師 曾部珠世） 4/27（土）

(2) 所蔵作品公開「人間はどこにいる？」

「所蔵作品公開展」の第2回展。「作品」のなかに「人間」のありようを見つめる。

- ・会期 6/1（土）～7/15（月・祝）
- ・会場 ホール
- ・担当 神田直子
- ・作品鑑賞会（講師 神田直子） 6/9（日）、6/30（日）、7/14（日）

(3) 第22回松蔭賞書道展

郷土出身の書家 弦巻松蔭にちなんで開催される競書大会。書に親しむ機会づくりの一環として市内の児童・生徒から課題作品を公募して開催する。入賞作品 238 点を展示。

- ・会期 7/27 (土) ~8/25 (日)
- ・会場 ホール・集会室
- ・担当 神田直子、齋藤加奈
- ・対象 新潟市内の小学3年~中学生
- ・新課題

	課題語句	意味と解説
小3	「つち」	自然豊かな北区の大地
小4	「水田」	平野に広がる美しい緑の田園風景
小5	「夏まつり」	北区各地域で行われる夏のお祭り
小6	「菜の花畑」	春の福島潟周辺に広がる黄色いじゅうたん
中1	「河童の沼」	福島潟をモデルにした『河童のユウタの冒険』が2017年に発刊。創作の着想源となった、わくわくする未知なる水辺の世界をイメージ。潟端総鎮守天王神社にも河童の伝説が伝わる。
中2	「一念不動」	信念を曲げず貫き通す。弦巻松蔭作品から。
中3	「鳥歌花舞」	北区のみずみずしい春の景色をイメージ。北宋時代の詩人欧陽修「豊楽亭遊春」のよく知られた詩句。弦巻松蔭も作品に残す。

※小学生は半紙に楷書。中学1年生は、半紙に楷書に変更。

中学2年生、3年生は書初用紙に行書

- ・作品募集締め切り 7/3日 (水)

(4) 第13回新潟市北区こども科学展

新潟市北区の小中学校児童・生徒が、夏休みに取り組んだ創意工夫、探究心にあふれる作品を発表・展示。

- ・会期 9/21 (土) ~10/14 (月・祝)
- ・会場 ホール
- ・担当 齋藤加奈・曾部珠世
- ・対象 北区内の小・中学生
- ・部門 模型・発明工夫・標本・自然科学写真 (部門改定を検討中)

(5) 常設展拡大企画「アートと道具のはざま展」(仮題)

美術作品と民具を展示し、アートと道具の特性と2つの「はざま」について考える。

- ・会期 11/16 (土) ~12/15 (日)
- ・会場 ホール
- ・担当 神田直子

(6) 常設展拡大企画「昭和のくらし展4」

今では使われなくなった道具から北区の昔の様子を紹介する企画の第4回展。体験コーナーを設置(予定)。

- ・会期 2020. 1/4(土)～5/17(日)
- ・会場 ホール
- ・担当 曾部珠世・齋藤加奈

IV 普及事業(講座・教室、レファレンス等)

1 はくぶつかん体験コーナー

見学・体験しながら北区の歴史と文化を学び、理解を深める。特色ある区づくり事業「公共施設使用促進バス事業」に伴い開催する。

- ・期間 7月～8月頃(未定)
- ・会場 北区郷土博物館
- ・担当 齋藤加奈・木村隆行・曾部珠世
- ・協力 市民ガイド

2 第29回博物館まつり

見る、聞く、触れるなど体験・実演コーナーなどを通して伝統文化を学ぶ。(郷土芸能発表会、チャリティー骨董市、実演・体験・チャレンジコーナー、葛塚縞手織りの実演と体験など)

- ・開催日 11/3(日・祝)～11/4(月・振)

3 ふるさと学習

学校教育や地域などと連携し、博物館資料の紹介や、展示見学の利用を図る。

4 レファレンス

- (1) 市民の郷土史学習サポート・資料調査協力、郷土史関連図書の閲覧
- (2) 博物館や大学など研究機関への協力

5 刊行物の販売

V 市民ガイド(常設展示ボランティアガイド)活動

市民ガイド研修

市民ガイドのスキルアップと情報の共有を図る。

VI 他機関・他施設への事業および調査研究協力

1 博物館学芸員課程履修の実習生受け入れ

実習期間：8/22（木）～8/30（金）の7日間（8/25・26は休み）

2 体験学習等受け入れ（中学生・高校生）

VII 所蔵資料調査研究・保存

1 資料整理作業

- (1) 歴史資料等の再整理
- (2) 美術資料整理作業

2 横井の丘ふるさと資料館の管理

3 郷土資料収蔵庫の管理運営

- ・環境整備・虫の侵入防止・空調管理
- ・民俗資料整理作業（台帳化、配架、くん蒸）

VIII 北区の文化財保護事業（指定文化財ほか）

1 調査

2 公開・活用

- ・郷土芸能発表会（再掲）
- ・文化財説明板修理

3 保護育成

- ・郷土芸能伝承支援事業（特色ある区づくり事業）郷土芸能記録映像のDVD化（再掲）
- ・県指定天然記念物「高森の大ケヤキ」保護等